

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

健康福祉部・教育委員会

事業名	子どもの貧困対策事業費		
予算額	176,355千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容 （目的 対象 方法等）	1 目的 すべての子どもが生まれ育つ環境に左右されることなく、その将来に夢や希望を持って成長していけるよう、子どもの貧困対策に関する施策を推進する。		
	2 内容 (単位：千円)		
	事項	内容	事業費
	○連携推進体制の構築		
	子どもの学習・生活支援事業 【新規】	<子ども貧困対策プラットフォーム事業> ・子どもの状況に応じて、教育的、福祉的観点から学習・生活支援策を検討・実施できるよう、学校に社会福祉士、臨床心理士等を派遣 <子どもの学習・生活習慣確立支援事業> ・小中学校に「まなび・生活アドバイザー」を配置し、子どもの生活・学習習慣の確立を支援 (㉔32人→㉗39人)	118,905
	○生活支援		
	ひとり親家庭のこどもの居場所づくり事業	・ひとり親家庭等の子と親が、気軽に集うことができ、子どもの生活支援や学習支援等を実施する居場所を整備	39,450
	○学習支援		
	小学生個別補充学習実施事業 【新規】	・府内の小学校において、学習内容が高度化する小学5年生段階で補充学習を実施	5,000
	地域未来塾開設支援事業 【新規】	・大学生や教員OBなど地域住民の協力により、中学生を対象とした原則無料の学習支援（地域未来塾）を実施	2,000
府立高校「セカンドラーニング教室」設置事業 【新規】	・府立高校の中退を防止するため、学力課題のある生徒を対象に個別指導を実施	1,000	
児童養護施設入所児童等自立支援事業 【新規】	・児童養護施設の入所児童等に対して学習支援を実施し、自立を支援	10,000	
計		176,355	
担当課名	家庭支援課 家庭福祉担当 家庭支援課 母子・父子担当 学校教育課 指導第1担当 学校教育課 指導第2担当 学校教育課 人権教育室 高校教育課 指導第2担当 社会教育課 社会教育主事	電話番号	075-414-4582 075-414-4584 075-414-5842 075-414-5840 075-414-5822 075-414-5852 075-414-5889

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	子どものための京都式少人数教育推進費																		
予算額	8,105,098千円	新規・継続の別	継続																
事業内容 （目的） 対象 方法等	<p>1 目的 義務教育9年間を見通し、児童生徒や学校の実態に即して必要な教員を配置し、一人一人の児童生徒に確かな学力を定着させる。</p> <p>2 内容 (1) 京の子ども・少人数教育推進費</p> <table border="1" data-bbox="475 790 1090 846"> <tr> <td>予算額</td> <td>7,600,510千円</td> </tr> </table> <p>○小学校3～6年生で30人程度の学級編制が可能となるよう教員を配置 ○配置した定数を活用し、市町村教育委員会が学校や児童生徒の状況に応じて少人数授業・チームティーチング・少人数学級を選択して実施</p> <table border="1" data-bbox="411 1106 1406 1211"> <tr> <td>少人数授業</td> <td>児童生徒を習熟度別・課題別等に分けて、少人数授業を展開</td> </tr> <tr> <td>チームティーチング</td> <td>学級に複数の教員が入り、連携して授業を展開</td> </tr> <tr> <td>少人数学級</td> <td>市町村の判断により、40人を下回る人数で学級を編制</td> </tr> </table> <p>中学校少人数教育推進費</p> <p>○全ての中学校で35人を超える学級規模の解消 又は ○英語・数学を中心とした習熟度別授業の充実が可能</p> <p>(2) 小学校低学年指導充実費</p> <table border="1" data-bbox="475 1514 1090 1720"> <tr> <td rowspan="2">配置学級数</td> <td>1年</td> <td>約240学級</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>約220学級</td> </tr> <tr> <td colspan="2">予算額</td> <td>504,588千円</td> </tr> </table> <p>○小学校1・2年生で、2人の教員による指導を実施 ○配置については、30人を超える学級を基本とするが、各学校の状況等に応じて弾力的に運用</p>			予算額	7,600,510千円	少人数授業	児童生徒を習熟度別・課題別等に分けて、少人数授業を展開	チームティーチング	学級に複数の教員が入り、連携して授業を展開	少人数学級	市町村の判断により、40人を下回る人数で学級を編制	配置学級数	1年	約240学級	2年	約220学級	予算額		504,588千円
予算額	7,600,510千円																		
少人数授業	児童生徒を習熟度別・課題別等に分けて、少人数授業を展開																		
チームティーチング	学級に複数の教員が入り、連携して授業を展開																		
少人数学級	市町村の判断により、40人を下回る人数で学級を編制																		
配置学級数	1年	約240学級																	
	2年	約220学級																	
予算額		504,588千円																	
担当課名	教職員課 人事担当 学校教育課 指導第1担当	電話番号	075-414-5799 075-414-5833																

子どものための京都式少人数教育推進費

「まなび教育推進プラン」の重点施策の具体化のため、小学校で30人程度、中学校で35人以下の学級編制が可能となるよう少人数教育を充実

小1・小2の35人学級の実施
(継続)

小学校

1年

2年

小学校低学年指導充実費
(継続)

予算額 504,588千円
(26 643,166千円)

○授業等に集中できなかったり、教員との関わりを強く求める小学1、2年生で2人の教員による指導を実施

京の子ども・少人数教育推進費

次の3つから
市町村が選択

少人数授業

子どもの興味・関心や習熟の程度などによって、特定の教科で学級の枠を超えた20人程度のグループで指導

ティームティーチング

1クラスを2人の教員が協力して指導

少人数学級

40人未満の人数で学級を編制

小学校

3年

4年

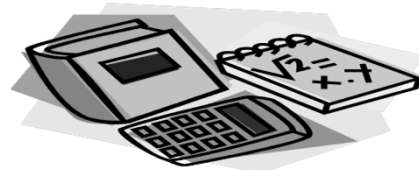
5年

6年

京の子ども・少人数教育
推進費 (継続)

予算額 7,600,510千円
(26 7,600,510千円)

○30人程度の学級編制が可能となるよう教員配置を実施



中学校

1年

2年

3年

【再掲】
中学校少人数教育推進費
(継続)

予算額 195,000千円
(26 195,000千円)

○35人を超える学級規模の解消
又は
○英語・数学を中心とした習熟度別授業の充実が可能

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	中学生学力アップ促進事業費		
予算額	124,116千円	新規・継続の別	継続
事業概要 目的 対象 方法等	1 小・中学校学力診断テストの実施 23,400千円		
	目的	府内小中学校の児童生徒の学力を客観的にきめ細かく把握することで、個々に対応した指導及び授業改善に役立てる。	
	内容	小学校	中学校
		対象: 第4学年 教科: 国語・算数	対象: 第1・2学年 教科: 国語・数学・英語(中2のみ)
	全国テスト <国調査>	対象: 第6学年 教科: 国語・算数・理科	対象: 第3学年 教科: 国語・数学・理科
	2 中1振り返り集中学習「ふりスタ」 30,000千円		
	目的	中学1年生の早期に基礎基本を徹底し、学習のつまずきの解消を図る。	
	内容	・対象: 中学1年生 ・実施教科: 国語、算数等	
	3 中2学力アップ集中講座 10,500千円		
	目的	土曜日を活用しながら、中学2年生段階における基礎学力の定着と、 発展学習のための集中学習 を実施	
	内容	・対象: 中学2年生 ・実施教科: 国語、数学、英語等	
	4 中学生読解力向上対策 1,116千円		
目的	「読む力」「書く力」を総合的に高めていき、実生活で活用できる力を身に付けた生徒を育成する。		
内容	・中学生を対象として、小論文グランプリを開催 ・読解力向上フォーラムを開催		
5 大学の先生に学ぼう体験事業 5,500千円			
目的	優れた資源を有する大学との連携を図り、未来に向かって夢と希望を持って学ぼうとする児童生徒を育成する。		
内容	<体験授業の実施> 大学からの出前、大学での受入れによる体験授業の実施 <教員研修の実施> 大学での最先端の科学技術等に関する研修(理科系)		
6 学力向上サポートチーム 45,000千円			
目的	学力向上拠点校に学力向上サポートチームを配置し、学力向上対策を支援		
内容	<土曜日教育の実施> 土曜日教育における地域人材のコーディネート、補充学習の支援など <地域総ぐるみの学力向上> 補習や家庭学習の支援、退職教員による若手教員等の授業力向上の支援		
7 学力向上システム開発校等 8,600千円			
目的	学校独自の学力向上プランの実施や、その成果の波及による府全体の学力向上を推進		
内容	◇学力向上システム開発校を選定 独自の研究計画による創意ある教育活動を行う研究校の指定等		
担当課名	学校教育課 指導第1担当 学校教育課 指導第2担当	電話番号	075-414-5842 075-414-5840

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	府立高校生ベーシックマスター支援事業費																																						
予算額	45,852 千円	新規・継続の別	継続																																				
事業内容 目的 対象 方法等	1 目的 生徒一人一人の能力・個性を伸ばすための学力と、学校生活の基礎・基本の向上と定着を図り、高校生が夢を持てる魅力ある学校づくりを推進する取組を支援する。																																						
	2 事業概要 (単位：千円)																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>概要</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新入生アシストセミナー</td> <td>・新入生を対象として、高校生としての基本的な規律を身につけ、高校における学習習慣の基本を身につけるための取組を支援</td> <td>1,560</td> </tr> <tr> <td colspan="3"> ■ 学力向上ベーシックプラン </td> </tr> <tr> <td>基礎学力補習</td> <td>・学習習慣の確立、基礎基本の徹底により、生徒の基礎学力の充実を目指す取組を支援</td> <td>1,030</td> </tr> <tr> <td colspan="3"> ■ 学力向上アドバンスプラン </td> </tr> <tr> <td>進路補習</td> <td>・生徒の希望進路を実現するため、進学・就職等希望進路に対応したコース別補習の実施や、資格取得等促進に向けた取組を支援</td> <td>2,930</td> </tr> <tr> <td>学習合宿</td> <td>・夏季・冬季休業期間中等に学習合宿を実施し、学習習慣の確立や学習意欲の向上を図り、希望進路の実現に必要な学力を育成</td> <td>14,000</td> </tr> <tr> <td>大学連携教育プログラム</td> <td>・大学コンソーシアム京都と連携し、高校の企画に適した大学や教授をコーディネートし、魅力ある学習を支援</td> <td>348</td> </tr> <tr> <td>社会人講師活用事業</td> <td>・大学の研究者、専門性の高い職業人など、外部人材を授業で活用し、生徒の学習意欲・学力向上を図る。</td> <td>2,318</td> </tr> <tr> <td>大学生教育ボランティア活用事業</td> <td>・教職を目指す大学生等をボランティアとして受け入れ、授業補助や個別指導補助に活用する。</td> <td>1,750</td> </tr> <tr> <td>府立高校実力テスト</td> <td>・学力の状況を把握し、教科指導の充実を図るとともに、適切な希望進路の実現に役立てる。</td> <td>21,916</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td>45,852</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	概要	事業費	新入生アシストセミナー	・新入生を対象として、高校生としての基本的な規律を身につけ、高校における学習習慣の基本を身につけるための取組を支援	1,560	■ 学力向上ベーシックプラン			基礎学力補習	・学習習慣の確立、基礎基本の徹底により、生徒の基礎学力の充実を目指す取組を支援	1,030	■ 学力向上アドバンスプラン			進路補習	・生徒の希望進路を実現するため、進学・就職等希望進路に対応したコース別補習の実施や、資格取得等促進に向けた取組を支援	2,930	学習合宿	・夏季・冬季休業期間中等に学習合宿を実施し、学習習慣の確立や学習意欲の向上を図り、希望進路の実現に必要な学力を育成	14,000	大学連携教育プログラム	・大学コンソーシアム京都と連携し、高校の企画に適した大学や教授をコーディネートし、魅力ある学習を支援	348	社会人講師活用事業	・大学の研究者、専門性の高い職業人など、外部人材を授業で活用し、生徒の学習意欲・学力向上を図る。	2,318	大学生教育ボランティア活用事業	・教職を目指す大学生等をボランティアとして受け入れ、授業補助や個別指導補助に活用する。	1,750	府立高校実力テスト	・学力の状況を把握し、教科指導の充実を図るとともに、適切な希望進路の実現に役立てる。	21,916	合 計		45,852
	事業名	概要	事業費																																				
	新入生アシストセミナー	・新入生を対象として、高校生としての基本的な規律を身につけ、高校における学習習慣の基本を身につけるための取組を支援	1,560																																				
	■ 学力向上ベーシックプラン																																						
	基礎学力補習	・学習習慣の確立、基礎基本の徹底により、生徒の基礎学力の充実を目指す取組を支援	1,030																																				
	■ 学力向上アドバンスプラン																																						
	進路補習	・生徒の希望進路を実現するため、進学・就職等希望進路に対応したコース別補習の実施や、資格取得等促進に向けた取組を支援	2,930																																				
	学習合宿	・夏季・冬季休業期間中等に学習合宿を実施し、学習習慣の確立や学習意欲の向上を図り、希望進路の実現に必要な学力を育成	14,000																																				
大学連携教育プログラム	・大学コンソーシアム京都と連携し、高校の企画に適した大学や教授をコーディネートし、魅力ある学習を支援	348																																					
社会人講師活用事業	・大学の研究者、専門性の高い職業人など、外部人材を授業で活用し、生徒の学習意欲・学力向上を図る。	2,318																																					
大学生教育ボランティア活用事業	・教職を目指す大学生等をボランティアとして受け入れ、授業補助や個別指導補助に活用する。	1,750																																					
府立高校実力テスト	・学力の状況を把握し、教科指導の充実を図るとともに、適切な希望進路の実現に役立てる。	21,916																																					
合 計		45,852																																					
担当課名	高校教育課 振興担当 指導第1担当 指導第2担当	電話番号	075-414-5815 075-414-5851 075-414-5852																																				

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	府立高校「セカンドラーニング教室」設置事業費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p>1 目的</p> <p>義務教育段階の学び直しが必要な生徒の学習不安を解消し、 学力不足による中退等の減少や学習意欲の向上による希望進路を実現</p> <p>2 事業概要</p> <p>退職教員等による学習支援員を配置し、個別の学習指導を行う</p> <p>「セカンドラーニング教室」を開設</p> <p>【セカンドラーニング教室】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆義務教育段階の学び直しが必要な生徒が訪れるフリースペースを設置 (放課後教室などを活用) ◆個々のペースで学びたい生徒の学習を退職教員等による学習支援員が支援 (高校教員及び学習支援員による教科横断チームで実施) 		
担当課名	高校教育課 振興担当 指導第2担当	電話番号	075-414-5815 075-414-5852

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	夢に応えられる府立高校づくり事業費		
予算額	114,903千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 目的 対象 方法等	1 目的 生徒に選ばれ、生徒の夢に応えられる特色づくりを一層推進するとともに、生徒の「展望する力」「挑戦する力」「つながる力」を育成		
	2 事業概要 (単位：千円)		
	事業名	概要	事業費
	【新規】 京都フレックス学園 構想推進事業	・平成27年4月に開校する府立清明高校における教育環境の充実のための支援	18,900
	スーパーグローバル ハイスクール設置事業	・国際的に活躍できる人材の育成や教育課程を開発 (26 1校→27 2校)	32,000
	【拡充】 高校生 地域とつながる事業	府立高校生のボランティア活動や地域連携の取組を支援 ・「海の京都」イベントなどでの観光ガイド等	5,000
	京都フロンティア校 支援事業	地域連携やICT活用の推進など、各高校の特色づくりに向けた先進的な取組を支援	13,000
	大学研究室連携事業 (スクールラボ)	・大学の研究員等と高校生が共同研究を実施 ・研究者による特別講義や教科指導の実施	8,300
	数学オリンピック等 チャレンジ事業	・数学や物理の国際大会へのチャレンジを支援 ・京都大学と連携し大会参加に向けた「道場」を開設	3,952
	府立高校一校一社 連携事業	・先端企業を高校のサポートカンパニーとし、社員による特別講座やワークショップ等を実施	3,650
	ハイスクール起業 チャレンジ支援事業	・職業学科が共同で、新たな産品ブランドを開発 ・「高校生カンパニー」を設立し、6次産業を実践	1,089
	高校生学習チャレンジ サポート事業	・府立高校のPC教室等で受講できる進学予備校のコンテンツを活用した学習指導を実施	25,544
	産学連携プログラム 推進事業等	・経済団体や国際貢献団体等による講義等 ・高校生による研究論文コンテスト	3,468
合 計		114,903	
担当課名	高校教育課 振興担当 指導第1担当 指導第2担当 高校改革担当	電話番号	075-414-5815 075-414-5851 075-414-5852 075-414-5853

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	豊かな心を育てる教育推進事業費																	
予算額	23,150千円	新規・継続の別	継続															
事業内容	<p>1 目的</p> <p>体験活動等を通じて、子どもたちに豊かな人間性をはぐくむため、家庭や地域社会等との連携を図りながら、総合的な施策を推進する。</p> <p>2 内容</p> <table border="1" data-bbox="355 1032 1458 1715"> <thead> <tr> <th data-bbox="355 1032 683 1095">事項</th> <th data-bbox="683 1032 1299 1095">内容</th> <th data-bbox="1299 1032 1458 1095">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="355 1095 683 1346">KY0発見 仕事・文化体験活動推進事業</td> <td data-bbox="683 1095 1299 1346">府内の小・中学校で実施 ・地域の伝統や文化に関する体験活動 ・仕事に関する体験活動 ・ボランティア活動</td> <td data-bbox="1299 1095 1458 1346">15,000</td> </tr> <tr> <td data-bbox="355 1346 683 1464">子どもの読書活動の推進</td> <td data-bbox="683 1346 1299 1464">・子ども読書本のしおりコンテストの実施 ・読書登録システムの運営</td> <td data-bbox="1299 1346 1458 1464">950</td> </tr> <tr> <td data-bbox="355 1464 683 1653">「京の子ども 明日へのとびら」の作成</td> <td data-bbox="683 1464 1299 1653">心の教育の重要性に鑑み、京都の英知を結集した、豊かな人間性をはぐくむ学習資料集の作成</td> <td data-bbox="1299 1464 1458 1653">7,200</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="355 1653 1299 1715">計</td> <td data-bbox="1299 1653 1458 1715">23,150</td> </tr> </tbody> </table>			事項	内容	事業費	KY0発見 仕事・文化体験活動推進事業	府内の小・中学校で実施 ・地域の伝統や文化に関する体験活動 ・仕事に関する体験活動 ・ボランティア活動	15,000	子どもの読書活動の推進	・子ども読書本のしおりコンテストの実施 ・読書登録システムの運営	950	「京の子ども 明日へのとびら」の作成	心の教育の重要性に鑑み、京都の英知を結集した、豊かな人間性をはぐくむ学習資料集の作成	7,200	計		23,150
事項	内容	事業費																
KY0発見 仕事・文化体験活動推進事業	府内の小・中学校で実施 ・地域の伝統や文化に関する体験活動 ・仕事に関する体験活動 ・ボランティア活動	15,000																
子どもの読書活動の推進	・子ども読書本のしおりコンテストの実施 ・読書登録システムの運営	950																
「京の子ども 明日へのとびら」の作成	心の教育の重要性に鑑み、京都の英知を結集した、豊かな人間性をはぐくむ学習資料集の作成	7,200																
計		23,150																
担当課名	学校教育課 指導第2担当 社会教育課 社会教育主事	電話番号	075-414-5840 075-414-5885															

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	規律ある行いを実践する教育推進事業費		
予算額	2,500千円	新規・継続の別	継続
事業内容 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 目的 対象 方法等 </div>	<p>1 目的 法をはじめ、実生活でのルールや決まりについて、自ら考え、理解することで、規範意識を実際の行動に移せる能力を育成し、道徳教育とあわせ、いじめ問題の解消、少年非行の防止等を図る。</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 「法やルールに関する教育」実践事例集の作成 就学前、小学校、中学校、高等学校など子どもの発達段階に応じ、体系化されたカリキュラムを構築、各校（園）で具体的な指導を行うために、各校で実践的な取組を進め、実践事例集を作成</p> <p>(2) 「法やルールに関する教育」の実践研究 小学校、中学校、高等学校において、法やルールに関する教育の実践的な調査研究を実施</p>		
担当課名	学校教育課 指導第2担当	電話番号	075-414-5840

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	こころを育む古典の日推進事業費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 目的 古典の日(11月1日)を中心に、小・中学生による古典作品等の朗読・暗唱大会を行うことにより、児童生徒が古典に親しみ、日本語の美しさを感じることで言語力の向上を図る。</p> <p>2 内容 小・中学生による朗読・暗唱大会の開催 ▷源氏物語をはじめ伝統的な言語文化に関する古典作品等の朗読・暗唱 ▷児童生徒の随筆・小論文等の音読発表、プレゼンテーションによる学習成果の発表 ▷言語力の育成等に関する講演等 ▷高校生や保護者・地域の方などより多くの方が参加できる大会として教育局ごとに実施</p>		
担当課名	学校教育課 指導第2担当	電話番号	075-414-5840

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	高校生伝統文化事業費											
予算額	20,000千円	新規・継続の別	継続									
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的 日本・郷土の伝統文化を尊重する態度の育成にあたり、京都府にゆかりの深い茶道や華道及び古典にまつわる活動を取り上げ、伝統文化への関心を高めるとともに、豊かに生きる力を育む。</p> <p>2 内容 茶道・華道・古典を通して伝統文化の学習を推進する。 ○京都の伝統と文化を守り、受けつぎ、新たな文化を創造する心の育成 ○礼儀作法を通じての、規範意識や社会性の育成 ○人を思いやり、尊重する心の育成 ○豊かな感性、情緒の育成 ○優れた価値を有する古典に親しむ心と態度の育成</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="336 1344 1412 1809"> <thead> <tr> <th data-bbox="336 1344 608 1442">事項</th> <th data-bbox="608 1344 1185 1442">内容</th> <th data-bbox="1185 1344 1412 1442">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="336 1442 608 1648">茶道・華道を通しての伝統文化の学習</td> <td data-bbox="608 1442 1185 1648"> ◆ 茶道 全府立高校47校で実施 ◆ 華道 府立高校20校程度で実施 </td> <td data-bbox="1185 1442 1412 1648">16,600</td> </tr> <tr> <td data-bbox="336 1648 608 1809">古典を通しての伝統文化の学習</td> <td data-bbox="608 1648 1185 1809">◆ 府立高校15校程度で実施 (連歌や和歌、邦楽、和装文化等)</td> <td data-bbox="1185 1648 1412 1809">3,400</td> </tr> </tbody> </table>			事項	内容	事業費	茶道・華道を通しての伝統文化の学習	◆ 茶道 全府立高校47校で実施 ◆ 華道 府立高校20校程度で実施	16,600	古典を通しての伝統文化の学習	◆ 府立高校15校程度で実施 (連歌や和歌、邦楽、和装文化等)	3,400
事項	内容	事業費										
茶道・華道を通しての伝統文化の学習	◆ 茶道 全府立高校47校で実施 ◆ 華道 府立高校20校程度で実施	16,600										
古典を通しての伝統文化の学習	◆ 府立高校15校程度で実施 (連歌や和歌、邦楽、和装文化等)	3,400										
担当課名	高校教育課 指導第2担当	電話番号	075-414-5852									

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	高校生「京の文化力」推進事業費										
予算額	9,000千円	新規・継続の別	継続								
事業内容 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 5px;"> 目的 対象 方法等 </div>	1 目的 府立高校の文化部活動への支援等を通じて、京都文化の次世代への継承を図るとともに、京都ならではの文化をはぐくむ。										
	2 内容 <div style="text-align: right;">(単位：千円)</div>										
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">事 項</th> <th style="width: 60%;">内 容</th> <th style="width: 20%;">事 業 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;"> 文化の次世代への継承 </td> <td> ■高校文化部の強化指定による育成 ・強化・育成を目指す高校の文化部を指定(18部門) ・高い専門性を有する外部指導者による指導 ■強化・育成校の生徒が地域の小・中学校の文化祭等に参加 </td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">4,000</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;"> 芸術文化活動の推進・京都府高等学校芸術文化連盟への助成 </td> <td> ◆京都府高等学校総合文化祭の開催 ◆各部門の優秀校による発表等 </td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">5,000</td> </tr> </tbody> </table> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>《18部門》 演劇、合唱、吹奏楽、器楽、邦楽、バトントワリング、美術・工芸、書道、写真、放送、囲碁、将棋、吟詠剣詩舞、郷土芸能、小倉百人一首かるた、新聞、文芸、茶道</p> </div>			事 項	内 容	事 業 費	文化の次世代への継承	■高校文化部の強化指定による育成 ・強化・育成を目指す高校の文化部を指定(18部門) ・高い専門性を有する外部指導者による指導 ■強化・育成校の生徒が地域の小・中学校の文化祭等に参加	4,000	芸術文化活動の推進・京都府高等学校芸術文化連盟への助成	◆京都府高等学校総合文化祭の開催 ◆各部門の優秀校による発表等
事 項	内 容	事 業 費									
文化の次世代への継承	■高校文化部の強化指定による育成 ・強化・育成を目指す高校の文化部を指定(18部門) ・高い専門性を有する外部指導者による指導 ■強化・育成校の生徒が地域の小・中学校の文化祭等に参加	4,000									
芸術文化活動の推進・京都府高等学校芸術文化連盟への助成	◆京都府高等学校総合文化祭の開催 ◆各部門の優秀校による発表等	5,000									

担当課名

高校教育課 指導第2担当

電話番号

075-414-5852

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	文化財対策費		
予算額	1,704,359千円	新規・継続の別	継続
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 目的 京都府内の貴重な文化財を適切に保存・活用することにより、文化財の後世への継承を図る。		
	2 事業内容 (単位：千円)		
	事業名	内 容	事業費
	歴史的建造物等保存伝承事業費	国指定文化財、府指定・登録文化財等の保存事業を行い、歴史的建造物等の保存・継承を図る。	1,649,464
	建造物保存修理受託事業費	国指定文化財建造物の受託修理 (次頁に内訳)	1,500,571
	建造物保存修理現場公開事業費	文化財保護に係る普及啓発のため、修理現場の公開を実施	1,200
	指定文化財等保存修理補助金	国及び府指定文化財等所有者が行う保存修理事業等に補助	68,000
	指定文化財等維持管理費補助事業費	国及び府指定文化財等所有者が行う維持管理事業等に補助	46,300
	重要伝統的建造物群保存地区保存事業費補助金	重要伝統的建造物群保存地区保存事業を行う市町に対する補助	6,900
	祇園祭山鉾保存修理事業費等補助金	重要有形民俗文化財である山鉾について山鉾保存会が行う緊急修理の負担軽減等	26,493
	埋蔵文化財調査保存事業費	発掘調査の実施及び市町村が行う調査等へ補助し、文化財の保存・継承を図る。	54,895
	埋蔵文化財発掘調査費	農地などの開発事業に伴う発掘調査等を実施	20,000
	恭仁宮跡保存活用調査費	発掘調査成果を府民に還元するとともに、保存・活用に向けた遺構調査を実施	5,000
	埋蔵文化財発掘調査費等補助金	開発等に伴う緊急発掘調査や史跡買上等を行う市町村に対する補助	29,895
	計		1,704,359
担当課名	文化財保護課 企画調整担当 建造物担当 管理調査担当 記念物担当	電話番号	075-414-5896 075-414-5898 075-414-5905 075-414-5903

平成27年度当初予算主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	歴史的建造物等保存伝承事業費 (建造物保存修理受託事業費)			
予算額	1,500,571千円	新規・継続の別	継続	
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	◆ <u>京都府内の国宝・重要文化財建造物を受託修理(継続)</u>			
	1 目的 国庫補助を受けて行われる国宝・重要文化財建造物の保存修理について、文化財所有者からの委託を受けて、府が直営により実施			
	2 事業内容			
	文化財の名称	種別	工事種別	27年度の内容
	ちおんいん ほんどう しゅうえどう 知恩院(本堂・集會堂他)	国宝 重文	半解体修理 他	屋根土居葺、瓦葺等
	きよみずでら ほんどう 清水寺(本堂他)	国宝 重文	屋根葺替・ 部分修理他	轟門の組立、奥院・阿弥陀堂の造作組立等
	にんなじ かんのおんどう 仁和寺(観音堂他)	重文	半解体修理 他	観音堂の小屋組立、木部補修等
	うらせんけしゅうたく 裏千家住宅	重文	解体修理他	解体修理、建具補修等
	かもみおやじんじや あずかりや 賀茂御祖神社(預り屋他) 〔下鴨神社〕	国宝 重文	屋根葺替・ 部分修理	くごしよ 供御所等の屋根葺替、木部・壁補修等
	きゆうみつつけしもがもべつてい 旧三井家下鴨別邸 (主屋ほか)	重文	屋根葺替・ 部分修理	主屋等の屋根葺替、木部補修等
ほんがんにじ あみだどう 本願寺(阿弥陀堂他)	国宝	部分修理	天井障壁画修理	
かんちいん きやくでん 観智院(客殿)	国宝	屋根葺替・ 部分修理	屋根葺替、木部補修等	
おうばいん ほんどう くり 黄梅院(本堂及び庫裏)	重文	屋根葺替・ 部分修理	屋根葺替、木部補修等	
計		9件	1,500,571千円	
担当課名	文化財保護課 建造物担当	電話番号	075-414-5898	

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	丹後歴史拠点充実費		
予算額	5,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 目的</p> <p>丹後地域の歴史・文化発信の拠点施設となる府立丹後郷土資料館において、「海の京都」に関連した展示事業等を実施する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>「海の京都」記念企画・特別展</p> <ul style="list-style-type: none">・「海の京都」関連事業として、丹後地域に縁の深い寺社等の国宝・重要文化財や府指定の文化財等を公開・古代「丹後王国」の他地域との交流を示す史料や北前船に関する史料等を展示し、古代から江戸時代の日本海海上交通の実体に迫る。		
目的 対象 方法等			
担当課・担当名	文化財保護課 企画調整担当	電話番号	075-414-5896

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	未来のメダリスト創生事業費		
予算額	6,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 趣旨 2020年東京オリンピック目指し、国際舞台で活躍が見込める京都府のジュニア層選手の育成・強化を図る。</p> <p>2 概要 当該年代で国内のトップレベルの競技力を有し、将来、オリンピック等でのメダル獲得の可能性のある選手等を認定し、以下の強化支援を行う。</p> <p>(1) 未来のメダリスト候補選手の認定 対象：14歳から18歳の府内在住・在籍のジュニア選手 人数：10名程度 条件：現に海外や全国の大会で優秀な成績を収めている者</p> <p>(2) 強化の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 選択プログラム <ul style="list-style-type: none"> ・国内や海外から招へいたトップコーチ等による指導や交流 ・海外遠征や国内遠征に対する経費補助（補助率1/2） ○ 学習プログラム <ul style="list-style-type: none"> ・JOC講習会等への派遣（年1回程度） ○ 定期プログラム <ul style="list-style-type: none"> ・トレーニング指導（月2回） ・医科学サポート（月1回） 		
担当課・担当名	保健体育課 スポーツ振興担当	電話番号	075-414-5864

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	京のアスリート育成・強化総合推進費																										
予算額	246,500千円	新規・継続の別	新規・継続																								
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	1 趣旨 トップアスリートや国体選手の養成強化を支援することで、府民スポーツの更なる振興と競技力の向上を図り、京都府におけるスポーツの飛躍的發展を期すとともに、ジュニア選手の育成強化を図り、中・長期的視点で本府競技力の維持・向上を図る。																										
	2 内容 (単位：千円)																										
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>内容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="376 931 518 1066"> パワフル京都推進事業 </td> <td data-bbox="518 931 1315 1066"> 日本を代表するトップアスリートへの支援や、選手の効果的な強化を行うためのスポーツ医・科学サポート事業を実施 </td> <td data-bbox="1315 931 1431 1066">26,090</td> </tr> <tr> <td data-bbox="376 1066 518 1615" rowspan="5"> 競技力向上再生プロジェクト(新規) </td> <td data-bbox="518 1066 759 1178"> 京とアスをつなぐ応援サポート事業 </td> <td data-bbox="759 1066 1315 1178"> 企業が支える社会人選手の活動経費の一部を補助することにより選手を育成・強化 </td> <td data-bbox="1315 1066 1431 1615" rowspan="5">145,310</td> </tr> <tr> <td data-bbox="518 1178 759 1290"> ふるさと選手と「京の学生」支援事業 </td> <td data-bbox="759 1178 1315 1290"> ふるさと選手制度に登録した京都出身の大学生と、京都で学ぶ大学生を対象に、競技力の向上・強化を支援 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="518 1290 759 1402"> 京の女性アスリート育成支援 </td> <td data-bbox="759 1290 1315 1402"> 女性アスリート特有の課題解決に向けた効果的なサポートを実施 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="518 1402 759 1514"> 重点強化種目レベルアップ支援 </td> <td data-bbox="759 1402 1315 1514"> 競技(種別)指定による重点的な強化支援を実施 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="518 1514 759 1615"> ハイパフォーマンスサポート </td> <td data-bbox="759 1514 1315 1615"> 専門的な指導者派遣による質の高いサポートを実施 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="376 1615 518 1749"> 国体選手養成強化事業 </td> <td data-bbox="518 1615 1315 1749"> 国体での上位入賞を目指し、遠征や合宿等強化活動を行う競技団体へ支援 </td> <td data-bbox="1315 1615 1431 1749"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="376 1749 518 1883"> ジュニア選手育成強化事業 </td> <td data-bbox="518 1749 1315 1883"> ジュニア層にスポーツの楽しさを啓発するとともに、一貫した指導理念に基づく競技者育成プログラムにより、ジュニア選手を育成 </td> <td data-bbox="1315 1749 1431 1883">75,100</td> </tr> </tbody> </table>	事項	内容	事業費	パワフル京都推進事業	日本を代表するトップアスリートへの支援や、選手の効果的な強化を行うためのスポーツ医・科学サポート事業を実施	26,090	競技力向上再生プロジェクト(新規)	京とアスをつなぐ応援サポート事業	企業が支える社会人選手の活動経費の一部を補助することにより選手を育成・強化	145,310	ふるさと選手と「京の学生」支援事業	ふるさと選手制度に登録した京都出身の大学生と、京都で学ぶ大学生を対象に、競技力の向上・強化を支援	京の女性アスリート育成支援	女性アスリート特有の課題解決に向けた効果的なサポートを実施	重点強化種目レベルアップ支援	競技(種別)指定による重点的な強化支援を実施	ハイパフォーマンスサポート	専門的な指導者派遣による質の高いサポートを実施	国体選手養成強化事業	国体での上位入賞を目指し、遠征や合宿等強化活動を行う競技団体へ支援		ジュニア選手育成強化事業	ジュニア層にスポーツの楽しさを啓発するとともに、一貫した指導理念に基づく競技者育成プログラムにより、ジュニア選手を育成	75,100	事業費
	事項	内容	事業費																								
	パワフル京都推進事業	日本を代表するトップアスリートへの支援や、選手の効果的な強化を行うためのスポーツ医・科学サポート事業を実施	26,090																								
	競技力向上再生プロジェクト(新規)	京とアスをつなぐ応援サポート事業	企業が支える社会人選手の活動経費の一部を補助することにより選手を育成・強化	145,310																							
		ふるさと選手と「京の学生」支援事業	ふるさと選手制度に登録した京都出身の大学生と、京都で学ぶ大学生を対象に、競技力の向上・強化を支援																								
		京の女性アスリート育成支援	女性アスリート特有の課題解決に向けた効果的なサポートを実施																								
重点強化種目レベルアップ支援		競技(種別)指定による重点的な強化支援を実施																									
ハイパフォーマンスサポート		専門的な指導者派遣による質の高いサポートを実施																									
国体選手養成強化事業	国体での上位入賞を目指し、遠征や合宿等強化活動を行う競技団体へ支援																										
ジュニア選手育成強化事業	ジュニア層にスポーツの楽しさを啓発するとともに、一貫した指導理念に基づく競技者育成プログラムにより、ジュニア選手を育成	75,100																									
担当課・担当名	保健体育課 スポーツ振興担当	電話番号	075-414-5864																								

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	全国高等学校総合体育大会開催費																
予算額	175,000千円	新規・継続の別	継続														
事業内容 (目的) (対象) (方法等)	<p>1 目的 高等学校教育の一環として、高等学校生徒に広くスポーツの実践機会を与え、技能の向上とスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健全な高等学校生徒の育成と相互の交流を図る。</p> <p>2 内容 和歌山県を中心に近畿各府県で「2015 君が創る 近畿総体」を開催。全30競技のうち、京都府で6競技8種目を開催。</p> <table border="1" data-bbox="395 958 1425 1872"> <thead> <tr> <th data-bbox="395 958 759 1043">競技名</th> <th data-bbox="759 958 1425 1043">開催日・場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="395 1043 759 1211">水泳 (競泳、飛込、水球)</td> <td data-bbox="759 1043 1425 1211">平成27年8月17日(月)～20日(木) 京都アクアリーナ(京都市)等</td> </tr> <tr> <td data-bbox="395 1211 759 1379">バスケットボール</td> <td data-bbox="759 1211 1425 1379">平成27年7月28日(火)～8月3日(月) ハンナリーズアリーナ(京都市)等</td> </tr> <tr> <td data-bbox="395 1379 759 1503">バドミントン</td> <td data-bbox="759 1379 1425 1503">平成27年8月6日(木)～11日(火) 西山公園体育館(長岡京市)等</td> </tr> <tr> <td data-bbox="395 1503 759 1626">レスリング</td> <td data-bbox="759 1503 1425 1626">平成27年8月2日(日)～5日(水) 舞鶴文化公園体育館(舞鶴市)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="395 1626 759 1749">ホッケー</td> <td data-bbox="759 1626 1425 1749">平成27年7月31日(金)～8月5日(水) グリーンランドみずほ等(京丹波町)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="395 1749 759 1872">カヌー</td> <td data-bbox="759 1749 1425 1872">平成27年8月4日(火)～8日(土) 久美浜湾カヌー競技場(京丹後市)</td> </tr> </tbody> </table>			競技名	開催日・場所	水泳 (競泳、飛込、水球)	平成27年8月17日(月)～20日(木) 京都アクアリーナ(京都市)等	バスケットボール	平成27年7月28日(火)～8月3日(月) ハンナリーズアリーナ(京都市)等	バドミントン	平成27年8月6日(木)～11日(火) 西山公園体育館(長岡京市)等	レスリング	平成27年8月2日(日)～5日(水) 舞鶴文化公園体育館(舞鶴市)	ホッケー	平成27年7月31日(金)～8月5日(水) グリーンランドみずほ等(京丹波町)	カヌー	平成27年8月4日(火)～8日(土) 久美浜湾カヌー競技場(京丹後市)
競技名	開催日・場所																
水泳 (競泳、飛込、水球)	平成27年8月17日(月)～20日(木) 京都アクアリーナ(京都市)等																
バスケットボール	平成27年7月28日(火)～8月3日(月) ハンナリーズアリーナ(京都市)等																
バドミントン	平成27年8月6日(木)～11日(火) 西山公園体育館(長岡京市)等																
レスリング	平成27年8月2日(日)～5日(水) 舞鶴文化公園体育館(舞鶴市)																
ホッケー	平成27年7月31日(金)～8月5日(水) グリーンランドみずほ等(京丹波町)																
カヌー	平成27年8月4日(火)～8日(土) 久美浜湾カヌー競技場(京丹後市)																
担当課・担当名	保健体育課 学校体育担当	電話番号	075-414-5875														

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	食育推進事業費		
予算額	4,670千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	目的 内容	<p>すべての学校における教育活動全体に通じた食育の推進を支援するため、今後の効果的な学校への支援方策等について調査研究し、先進的な実践校の取組成果を府内に広く普及させるとともに、学校・家庭・地域が連携した具体的な取組について検討・実施する。</p> <p>(1) 京都府食育推進委員会の設置等</p> <p>学校給食未実施の中学校や高等学校を含め、すべての学校での学校教育活動全体を通じた食育の推進についての支援方策等について検討する。</p> <p>また、学校における食育を更に推進するため、学校・家庭・地域が連携した取組を検討する。</p> <p><京都府食育推進委員会></p> <p>大学教授等外部有識者、小学校長、中学校長、栄養教諭、指導主事等</p> <p>(2) 京都府スーパー食育スクール事業の実施</p> <p>モデル校を指定し、小・中・高等学校における食育の実践的な取組を推進する。</p>	
担当課・担当名	保健体育課 健康安全教育指導担当 健康安全教育振興担当	電話番号	075-414-5872

平成27年度当初予算案 主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	鴨沂高校校舎等整備費 (府立学校施設整備費)																																						
予算額	1,847,924千円	新規・継続の別	継続																																				
事業内容 (目的) (対象)	<p>1 目的 鴨沂高校施設について、一部改築・一部改修による耐震化を図り、安心・安全な教育環境を整備するとともに、歴史と伝統を活かした京都らしい高校としてリニューアル整備</p> <p>2 施設整備方針 明治5年創立の「新英学校及び女紅場」から受け継ぐ伝統と歴史を継承し、多様なニーズに応える教育活動が実践できる学校として、新しい教育システムへの対応及び安心安全な教育環境と歴史的・文化的価値の継承の両立を実現</p> <p>3 施設整備概要</p> <table border="1" data-bbox="392 913 1417 1055"> <tr> <td>保存改修校舎：約 3,500㎡</td> <td>(本館棟、旧図書館棟)</td> </tr> <tr> <td>新築校舎：約 6,700㎡</td> <td>(校舎棟・駐輪場等)</td> </tr> <tr> <td>体育施設：約 8,500㎡</td> <td>(屋内体育施設(アリーナ、格技場、プール) 多目的コート、グラウンド)</td> </tr> </table> <p>①多様なニーズに応える教育活動を実現する新しい施設 ・習熟度別授業が可能となる、少人数教室や多目的教室を各階に配置 ・図書室を中心に学習センターを配置し、学習支援機能を充実 ・水泳競技(水球・シンクロ等)の拠点校として、温水プールを整備</p> <p>②歴史的・文化的価値の継承 ・外観意匠及び内部空間が特徴的な本館棟の保存・改修 ・九条家ゆかりの正門、旧図書館の保存・改修を通して、寺町通からの景観に配慮</p> <p>③環境・災害対応、安心・安全な教育環境 ・保存校舎は改修により耐震性を確保し、スロープ・エレベーター等によるバリアフリー化、新築校舎は自然の風や光を取り入れた建物形状に配慮</p> <p>4 全体計画</p> <table border="1" data-bbox="392 1547 1417 1834"> <thead> <tr> <th>概要</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>改築等 工事</td> <td>基本設計 解体工事 (H26繰越)</td> <td>実施設計 建設工事 埋文調査</td> <td>建設工事 埋文調査</td> <td>建設工事 竣工予定</td> </tr> <tr> <td>仮校舎</td> <td>改修・借用</td> <td>借用</td> <td>借用</td> <td>借用</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>393,159千円</td> <td>540,229千円</td> <td>1,847,924千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="3">債務負担行為：建設工事・埋文調査 ⑳ 2,202,000千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="3">仮校舎借用 ㉑ 32,000千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			保存改修校舎：約 3,500㎡	(本館棟、旧図書館棟)	新築校舎：約 6,700㎡	(校舎棟・駐輪場等)	体育施設：約 8,500㎡	(屋内体育施設(アリーナ、格技場、プール) 多目的コート、グラウンド)	概要	25年度	26年度	27年度	28年度	改築等 工事	基本設計 解体工事 (H26繰越)	実施設計 建設工事 埋文調査	建設工事 埋文調査	建設工事 竣工予定	仮校舎	改修・借用	借用	借用	借用	事業費	393,159千円	540,229千円	1,847,924千円			債務負担行為：建設工事・埋文調査 ⑳ 2,202,000千円					仮校舎借用 ㉑ 32,000千円			
保存改修校舎：約 3,500㎡	(本館棟、旧図書館棟)																																						
新築校舎：約 6,700㎡	(校舎棟・駐輪場等)																																						
体育施設：約 8,500㎡	(屋内体育施設(アリーナ、格技場、プール) 多目的コート、グラウンド)																																						
概要	25年度	26年度	27年度	28年度																																			
改築等 工事	基本設計 解体工事 (H26繰越)	実施設計 建設工事 埋文調査	建設工事 埋文調査	建設工事 竣工予定																																			
仮校舎	改修・借用	借用	借用	借用																																			
事業費	393,159千円	540,229千円	1,847,924千円																																				
	債務負担行為：建設工事・埋文調査 ⑳ 2,202,000千円																																						
	仮校舎借用 ㉑ 32,000千円																																						
担当課名	管理課 高校教育課	管理担当 高校改革担当	電話番号 075-414-5768 075-414-5853																																				

平成27年度当初予算案 主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	舞鶴支援学校行永分校整備費 (府立学校施設整備費)																										
予算額	513,008千円	新規・継続の別	継続																								
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 目的 府立舞鶴こども療育センターの移転・新築に合わせて、府立舞鶴支援学校北吸分校を移転、同行永分校と統合し、教育と福祉・医療との一層の連携を図る（平成28年4月開校予定）</p> <p>2 施設整備概要 ○新築（療育センター建物内） ・普通教室、プール、プレイルーム 他 ○改修（既存校舎） ・肢体不自由児に対応するバリアフリー化（トイレ・スロープ・エレベーター等の改修） ・特別教室の機能充実（自立活動教室等の整備）</p> <p>3 全体計画</p> <table border="1" data-bbox="440 1290 1366 1854"> <thead> <tr> <th colspan="2">年次計画</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>㉔</td> <td>新築校舎 基本・実施設計</td> <td>20,000千円</td> </tr> <tr> <td>㉕</td> <td>新築校舎 建設準備工事</td> <td>2,200千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">㉖</td> <td>新築校舎 建設工事</td> <td>44,150千円</td> </tr> <tr> <td>既存校舎 基本・実施設計</td> <td>12,000千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">㉗</td> <td>新築校舎 建設工事</td> <td>376,008千円</td> </tr> <tr> <td>既存校舎 改修工事</td> <td>127,000千円</td> </tr> <tr> <td>備品整備等</td> <td>10,000千円</td> </tr> <tr> <td>㉘</td> <td>開校</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			年次計画		事業費	㉔	新築校舎 基本・実施設計	20,000千円	㉕	新築校舎 建設準備工事	2,200千円	㉖	新築校舎 建設工事	44,150千円	既存校舎 基本・実施設計	12,000千円	㉗	新築校舎 建設工事	376,008千円	既存校舎 改修工事	127,000千円	備品整備等	10,000千円	㉘	開校	
年次計画		事業費																									
㉔	新築校舎 基本・実施設計	20,000千円																									
㉕	新築校舎 建設準備工事	2,200千円																									
㉖	新築校舎 建設工事	44,150千円																									
	既存校舎 基本・実施設計	12,000千円																									
㉗	新築校舎 建設工事	376,008千円																									
	既存校舎 改修工事	127,000千円																									
	備品整備等	10,000千円																									
㉘	開校																										
担当課名	管理課 管理担当 特別支援教育課 企画調整担当	電話番号	075-414-5768 075-414-5834																								

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	特別支援教育充実事業費		
予算額	220,640千円	新規・継続の別	継続
事業内容 (目的) (対象) (方法等)	<p>1 目的 小・中学校の通常の学級に在籍する発達障害のある児童生徒に対して、適切な教育的支援や支援体制の整備などを先導的に行うため、非常勤講師を配置し、小・中学校における特別支援教育の充実を図る。 ※発達障害：LD（学習障害）、ADHD（注意欠陥・多動性障害）、高機能自閉症 等</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 教員配置 発達障害のある児童生徒に対して、学校全体が組織的、体系的に取り組む体制の充実を図るため、小・中学校に退職教員等を非常勤講師として100名程度配置</p> <p>(2) 配置効果 ○特別支援教育コーディネーターの活動（教育相談や関係機関との連携等）時間の確保 ○児童生徒一人一人の指導計画・教育支援計画の作成 ○一人一人の状況に応じた指導の推進</p>		
担当課名	教職員課 人事担当 特別支援教育課 指導推進担当	電話番号	075-414-5799 075-414-5835

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	府立高校特別支援教育支援員配置事業費						
予算額	9,840千円	新規・継続の別	継続				
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>府立高校に在籍する発達障害等がある生徒への支援体制を整備し、府立高校における特別支援教育の充実を図る。</p> <p>2 内容</p> <p>発達障害等のある生徒への支援体制の整備のため、府立高校特別支援教育支援員を配置する。</p> <table border="1" data-bbox="427 1249 1375 1675"> <tr> <td data-bbox="427 1249 683 1429">配置形態</td> <td data-bbox="683 1249 1375 1429">府立高校特別支援教育支援員 【非常勤講師4名程度】</td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 1429 683 1675">活用方法</td> <td data-bbox="683 1429 1375 1675">実習や授業における個別指導 複数の教員による指導 (チームティーチング)</td> </tr> </table>			配置形態	府立高校特別支援教育支援員 【非常勤講師4名程度】	活用方法	実習や授業における個別指導 複数の教員による指導 (チームティーチング)
配置形態	府立高校特別支援教育支援員 【非常勤講師4名程度】						
活用方法	実習や授業における個別指導 複数の教員による指導 (チームティーチング)						
担当課名	教職員課 人事担当 高校教育課 指導第1担当 特別支援教育課 指導推進担当	電話番号	075-414-5799 075-414-5851 075-414-5835				

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	特別支援教育総合推進事業費			
予算額	52,481千円	新規・継続の別	新規・継続	
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 目的 発達障害を含む障害のある幼児児童生徒一人一人の教育ニーズに応じて、自立と社会参加を目指す一貫した支援を総合的に行う。 特別支援学校児童生徒による販売実習やボランティア活動等を通して、共生社会の実現に向けた地域社会との交流や理解啓発を推進する。			
	2 内容 (単位：千円)			
		事業名	内容	金額
	地域支援	特別支援教育サポート拠点事業	特別支援教育の拠点となるスーパーサポートセンターを設置、教員への専門研修や専門家チーム(医師、作業療法士等)による相談・支援等を実施	5,400
		地域等連携推進事業	全特別支援学校に地域支援センターを設置、専任コーディネーターや巡回相談支援チーム(校医、地域福祉関係者、小中学校教員等)による相談・支援を府内各地で実施	3,645
	研究	特別支援教育実践研究事業	インクルーシブ教育システムの構築等に係る実践研究	10,000
	特別支援学校教育	ボランティア活動推進事業	府民対象の養成講座や児童生徒によるボランティア活動の実施、大学生教育ボランティアの受入	1,754
		文化スポーツ交流事業	児童生徒による芸術発表やスポーツ交流会等を通して、文化芸術及びスポーツに直接親しむ機会を創出するとともに、地域社会との交流を行う	4,731
		医療的ケア体制充実事業	特別支援学校における安心・安全な医療的ケア実施体制を整備するため、医療機関等と連携した喀痰吸引等研修の開催や運営組織を設置	4,152
		校務の情報化の推進	校務システムを導入し、校務事務の効率化や円滑な移行支援など教育の質の向上を図る	1,300
	職業教育の充実	「ふれあい・心のステーション」開催	全特別支援学校が参加し、生徒が自ら製作品の販売実習や実演を行い、府民との交流や企業の理解啓発を図る(障害者雇用支援月間(9月)に開催)	2,300
		特別支援学校高等部生徒の進路支援	進路担当教員等がハローワーク等関係機関と連携し、卒業後の進路決定に一層取り組めるよう非常勤講師を配置	7,000
		職業教育設備の充実	職業教育内容の充実に向けた作業学習用教材の新規・更新整備(清掃実習用具等)	9,199
	高校	高等学校における特別支援教育の充実【新規】	聴覚に障害のある生徒に対して学習補助システムを活用した授業を実施	3,000
担当課名	特別支援教育課 指導推進担当 教職員課 企画調整担当 高校教育課 指導第1担当	電話番号	075-414-5835 075-414-5789 075-414-5851	

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	特別支援学校就労支援充実費		
予算額	6,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 目的 特別支援学校高等部生徒の職業的自立を促進するため、就労支援及び職業教育内容の充実を行う。</p> <p>2 内容 生徒・保護者の就労希望の実現のため、京都ジョブパーク等関係機関と連携し、学校と企業をつなぐ就労支援コーディネーターを配置。</p> <p>(1) 就労支援コーディネーター【雇用基金で配置】 生徒の職場実習・見学の調整、生徒・保護者・教員対象の就労に係るセミナーの実施など、企業とのマッチング向上を図るとともに生徒の就労意欲の向上や就労後(卒業後)の職場定着に関わる支援を行う。 配置人数 3名</p> <p>(2) キャリア教育・就労支援等の充実事業 労働・企業等関係機関とのネットワーク構築や外部専門家を活用した生徒への実習指導、企業関係者による教員研修など、早期からのキャリア教育と職業教育の充実に向けた実践研究を行う。</p>		
担当課名	特別支援教育課 指導推進担当	電話番号	075-414-5835

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	「もうすぐ1年生」体験入学推進費		
予算額	2,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的</p> <p>小学校入学後の生活・学習習慣の変化に対応することができない「小1プロブレム」などの課題に対応するため、小学校において体験入学事業を推進することにより、保育所、幼稚園から小学校への円滑な接続を図る。</p> <p>2 内容</p> <p>体験入学事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 市町村が実施する体験入学事業への助成 ◆ 対象：体験入学事業を実施する府内の小学校 ◆ 負担割合：府1/2、市町村1/2 ◆ 対象内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 次年度の新1年生を対象とした1週間程度の体験入学 ・ 実施方法等を検討する推進協議会の設置 		
担当課名	学校教育課 指導第1担当	電話番号	075-414-5842

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	京の若者未来支援事業費								
予算額	7,500千円	新規・継続の別	継続						
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的 府立高校の生徒を対象として、キャリアセミナーなどの実践的キャリア教育を展開し、生徒の主体的な進路選択と希望する職業への就職実現を図る。</p> <p>2 内容 京都ジョブパークなど、「京都キャリア教育推進協議会」の関係機関と連携し、生徒が様々な職業について学び、主体的な進路選択と希望する職業への就職を実現できるキャリア教育を実施</p> <table border="1" data-bbox="419 1131 1409 1653"> <thead> <tr> <th data-bbox="419 1131 681 1249">事項</th> <th data-bbox="681 1131 1409 1249">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="419 1249 681 1422">キャリア教育 サポーター派遣</td> <td data-bbox="681 1249 1409 1422">キャリア教育に精通する企業関係者や学識経験者をキャリア教育サポーターとして学校へ派遣</td> </tr> <tr> <td data-bbox="419 1422 681 1653">外部人材活用 キャリアセミナー</td> <td data-bbox="681 1422 1409 1653">民間企業社員や起業家等を講師として招き、進路選択や将来の職業について話し合う少人数のグループワークや講演会を実施</td> </tr> </tbody> </table>			事項	内容	キャリア教育 サポーター派遣	キャリア教育に精通する企業関係者や学識経験者をキャリア教育サポーターとして学校へ派遣	外部人材活用 キャリアセミナー	民間企業社員や起業家等を講師として招き、進路選択や将来の職業について話し合う少人数のグループワークや講演会を実施
事項	内容								
キャリア教育 サポーター派遣	キャリア教育に精通する企業関係者や学識経験者をキャリア教育サポーターとして学校へ派遣								
外部人材活用 キャリアセミナー	民間企業社員や起業家等を講師として招き、進路選択や将来の職業について話し合う少人数のグループワークや講演会を実施								
担当課名	高校教育課 振興担当 指導第2担当	電話番号	075-414-5815 075-414-5852						

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	読書活動推進事業費																																												
予算額	5,000千円	新規・継続の別	継続																																										
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	1 目的 京都府子どもの読書活動推進計画（第三次推進計画）に基づき、子どもの読書活動を一層推進することにより、豊かな心の育成や「ことばの力」の向上を図る。 2 内容 調べ学習に役立つ図書を府立図書館において整備し、「学校支援セット」としてメニュー化して、府内の公立図書館を通じて小・中学校、高等学校等に貸し出す。																																												
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">区分</th> <th style="width: 30%;">大テーマ</th> <th style="width: 60%;">小テーマ（主なもの）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10" style="text-align: center; vertical-align: middle;">小 中 学 校 版</td> <td>環 境</td> <td>地球環境・温暖化、ごみ、エコ、エネルギー</td> </tr> <tr> <td>古 典</td> <td>物語・詩歌、伝統芸能</td> </tr> <tr> <td>こ と ば</td> <td>表現、朗読・素読、語彙・読解力、英語</td> </tr> <tr> <td>食育・健康</td> <td>日本の食、世界の食、健康、食育レシピ</td> </tr> <tr> <td>福祉・人権</td> <td>ボランティア、ユニバーサルデザイン、人権</td> </tr> <tr> <td>国際理解</td> <td>世界と日本、国際平和・戦争、オリンピック</td> </tr> <tr> <td>仕 事</td> <td>職業体験、職業ガイド</td> </tr> <tr> <td>自然科学</td> <td>宇宙、数、動物・植物・昆虫、おもしろ実験</td> </tr> <tr> <td>防 災</td> <td>自然災害、安全対策</td> </tr> <tr> <td>歴史・社会</td> <td>人物、昔の暮らし、京都の昔話・歴史</td> </tr> <tr> <td>教科書掲載</td> <td>小学3年生～中学3年生の国語教科書掲載作品</td> </tr> <tr> <td rowspan="7" style="text-align: center; vertical-align: middle;">高 校 版</td> <td>環 境</td> <td>地球温暖化・環境危機、エネルギー・循環</td> </tr> <tr> <td>医療・福祉</td> <td>人体・予防医学、病気、社会保障</td> </tr> <tr> <td>教 育</td> <td>読書・リテラシー教育、倫理力・表現力</td> </tr> <tr> <td>文 化</td> <td>伝統文化(茶道・華道)、世界遺産、各国の文化</td> </tr> <tr> <td>国際社会</td> <td>国際協力・NPO・NGO、世界情勢、情報化社会</td> </tr> <tr> <td>仕 事</td> <td>仕事観、職種、企業・起業、ワークライフバランス</td> </tr> <tr> <td>自然科学</td> <td>宇宙、素粒子、数学、バイオテクノロジー、実験</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td>防災、スポーツ、京都、古典文学、ヤングアダルト</td> </tr> </tbody> </table>			区分	大テーマ	小テーマ（主なもの）	小 中 学 校 版	環 境	地球環境・温暖化、ごみ、エコ、エネルギー	古 典	物語・詩歌、伝統芸能	こ と ば	表現、朗読・素読、語彙・読解力、英語	食育・健康	日本の食、世界の食、健康、食育レシピ	福祉・人権	ボランティア、ユニバーサルデザイン、人権	国際理解	世界と日本、国際平和・戦争、オリンピック	仕 事	職業体験、職業ガイド	自然科学	宇宙、数、動物・植物・昆虫、おもしろ実験	防 災	自然災害、安全対策	歴史・社会	人物、昔の暮らし、京都の昔話・歴史	教科書掲載	小学3年生～中学3年生の国語教科書掲載作品	高 校 版	環 境	地球温暖化・環境危機、エネルギー・循環	医療・福祉	人体・予防医学、病気、社会保障	教 育	読書・リテラシー教育、倫理力・表現力	文 化	伝統文化(茶道・華道)、世界遺産、各国の文化	国際社会	国際協力・NPO・NGO、世界情勢、情報化社会	仕 事	仕事観、職種、企業・起業、ワークライフバランス	自然科学	宇宙、素粒子、数学、バイオテクノロジー、実験	そ の 他
区分	大テーマ	小テーマ（主なもの）																																											
小 中 学 校 版	環 境	地球環境・温暖化、ごみ、エコ、エネルギー																																											
	古 典	物語・詩歌、伝統芸能																																											
	こ と ば	表現、朗読・素読、語彙・読解力、英語																																											
	食育・健康	日本の食、世界の食、健康、食育レシピ																																											
	福祉・人権	ボランティア、ユニバーサルデザイン、人権																																											
	国際理解	世界と日本、国際平和・戦争、オリンピック																																											
	仕 事	職業体験、職業ガイド																																											
	自然科学	宇宙、数、動物・植物・昆虫、おもしろ実験																																											
	防 災	自然災害、安全対策																																											
	歴史・社会	人物、昔の暮らし、京都の昔話・歴史																																											
教科書掲載	小学3年生～中学3年生の国語教科書掲載作品																																												
高 校 版	環 境	地球温暖化・環境危機、エネルギー・循環																																											
	医療・福祉	人体・予防医学、病気、社会保障																																											
	教 育	読書・リテラシー教育、倫理力・表現力																																											
	文 化	伝統文化(茶道・華道)、世界遺産、各国の文化																																											
	国際社会	国際協力・NPO・NGO、世界情勢、情報化社会																																											
	仕 事	仕事観、職種、企業・起業、ワークライフバランス																																											
	自然科学	宇宙、素粒子、数学、バイオテクノロジー、実験																																											
そ の 他	防災、スポーツ、京都、古典文学、ヤングアダルト																																												
担当課名	社会教育課 振興担当	電話番号	075-414-5884																																										

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	グローバル人材育成推進事業費		
予算額	243,100千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的 高校生の海外留学支援等を通じて、コミュニケーション能力と国際感覚を身に付けた国際社会で活躍できるグローバル人材を育成する。</p> <p>2 内容</p> <p>① 英語教育のための基盤強化 210,600千円</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 教員の英語指導力向上 外部専門機関と連携して英語教育の中核となる教員を養成 ◆ 英語教育強化地域拠点における課題研究 小学校英語教育の教科化や指導体制の在り方等を研究 ◆ JETプログラムによる英語指導助手の全府立高校配置 </div> <p>② 高校生の海外留学支援 32,500千円</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 府立高校生グローバルチャレンジ500事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 英国エディンバラ市での語学研修（1ヶ月程度 30人） 友好提携を結んでいる英国・エディンバラ市でのスピーキング、リスニングなど本格的な語学研修に助成 ・ 英語圏での海外短期留学（1ヶ月程度 75人） オーストラリアでの語学研修を始め、海外で様々な事にチャレンジするための短期留学に助成 ・ 海外長期留学支援（原則1年間 7人） ・ 海外短期派遣支援（学校単位で実施 40人） ➡ 平成24年度～5年間で500人の海外留学支援を実施！ ◆ 海外サテライト校設置準備 中期間の留学（2～6箇月）が可能となる府立高校海外サテライト校の設置に向けた準備を実施 ◆ 国際バカロレア調査研究 海外の大学入学資格が得られる国際バカロレア（IB）の教育システムについて研究 </div>		
担当課名	学校教育課 企画振興担当 指導第2担当 高校教育課 振興担当 指導第2担当	電話番号	075-414-5831 075-414-5840 075-414-5815 075-414-5852

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

文化環境部・教育委員会

事業名	いじめ防止対策等推進事業費			
予算額	298,679千円	新規・継続の別	新規 継続	
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 目的 いじめ、不登校等の問題行動や少年による凶悪犯罪の発生などが社会問題となっていることを踏まえ、学校等における問題の早期発見や児童生徒、保護者の相談に対応する総合的なサポート体制（相談体制）を充実するとともに、いじめ、不登校対策や生徒指導の充実を図る。			
	2 内容 (単位：千円)			
		事項	内容	事業費
		○未然防止から早期解消に向けて		
		いじめ未然防止・早期解消支援チーム	生徒指導経験者・専門家等によるチームが、外部視点での学校の対応状況の点検や第三者的立場で解決に向けた調整を実施	3,000
		○未然防止		
		規律ある行いを実践する教育推進事業	法をはじめ、実生活でのルールや決まりについて、自ら考え、理解した上で、態度や行動に移せる能力を育成	2,500
		P T Aと連携したいじめ・非行防止キャンペーン	P T Aと連携し、保護者も含め、正しいネット活用の知識、ルールの普及を図る。	1,000
		○早期発見・相談体制		
		スクールカウンセラーの配置	臨床心理士による児導生徒、教職員、保護者へのカウンセリング	212,443
		心の居場所サポーターの配置	相談室等で相談・学習支援を行うため心の居場所サポーターを配置	19,673
		24時間電話相談等の実施	24時間電話相談、トータルアドバイスセンター教育相談、家庭教育相談等の実施	29,420
		私立学校修学相談センター支援事業	いじめ問題等の解決を促進するため、私立学校が共同設置する相談機関への助成	3,500
		ネットいじめ対策【一部新規】	学校非公式サイトなどネット上の監視（新たに私立学校も対象に追加）	12,009
		○早期解決に向けた対応		
		いじめ早期対応緊急指導教員の配置	いじめにより大きな課題が生じている学校に緊急に教員（非常勤講師）を配置し、学校体制の強化を図る	—
		○重大事案への対応		
		いじめ危機管理チームの派遣	深刻ないじめ事象が発生した学校へ、学校機能の回復や支援を行うためのチームを派遣	1,000
		○組織の設置		
		いじめ対応のための附属機関等の設置	いじめ防止対策推進法に規定する調査審議の実施及び重大事態の調査を実施する附属機関等を設置	2,734
	○不登校対策の充実			
	ふれあい宿泊学習、フリースクールと連携した学校復帰支援事業等を実施		11,400	
	計		298,679	
担当課名	文教課 小・中・高校担当 学校教育課 指導第2担当 高校教育課 指導第1担当 社会教育課 社会教育主事	電話番号	075-414-4517 075-414-5840 075-414-5851 075-414-5885	

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	少年非行防止対策事業費		
予算額	14,347千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	1 目的 児童生徒の暴力行為等の問題行動の早期解決を図るため、未然防止の観点から対策を実施する。		
	2 内容		
	事項	内容	事業費
	小学校段階での問題行動等の未然防止の推進	「まなび・生活アドバイザー」の配置 課題を抱える児童に対する家庭支援などの個別指導及び生徒指導体制の強化 ※課題のある中学校の管内小学校に配置	13,347
	課題の多い学校の生徒指導体制の強化	生徒指導緊急指導教員の配置 暴力行為の多発等課題の多い学校に緊急的に教員を配置し、生徒指導を強化 ※非常勤講師の配置	—
地域全体で子どもを包み込みはぐくむ環境づくり	PTAと連携した「いじめ・非行防止キャンペーン」の実施 ※正しいネット活用に関する知識、ルールの普及 (啓発資料の作成、保護者等に配布)	1,000	
	計	14,347	
担当課名	教職員課 人事担当 学校教育課 指導第2担当 社会教育課 社会教育主事	電話番号	075-414-5799 075-414-5840 075-414-5885

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	集まれ未来の教員サポート事業費		
予算額	3,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	1 目的 優秀な教員を確保するため、教員志望者を対象とした教員としての実践力を養成する総合的かつ体系的なプログラムを実施する。		
	2 内容		
	事項 学生ボランティア	概要 教員志望の大学生等による学校ボランティアへの支援 ○教員志望の大学生、短期大学生、大学院生 登録者600名程度 ○通年	
	教員養成サポートセミナー	教員志望者を対象に、大学と連携してインターンシップを実施 *インターンシップ: 学生が一定期間学校で研修生等として働き、自分の進路に関連のある就業体験を行う制度 ○府教委と協定を結ぶ大学の3回生(または4回生、短大2回生) 受講者100名程度 ○毎年6月～翌年1月(約8ヶ月)	
教師力養成講座	京都府教員を志望する大学生を対象に、教師力養成のための実務研修・講義等を実施 ○京都府の公立学校の教員志望者で、 ①大学3回生または大学院1回生等 ②教員養成サポートセミナー修了者又は学生ボランティア経験者等 ○受講者70名程度(書類等による選考を実施) ○毎年2月～6月(約5ヶ月)		
担当課名	教職員課 評価・育成担当	電話番号	075-414-5784

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	「教師力向上」地元パワー活用事業費							
予算額	12,000千円	新規・継続の別	継続					
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	1 目的 地元京都の大学の持つ豊富な知的・人的財産を活用した最新の教育情報や企業等の優れたノウハウを活用した研修を実施し、教員の人材育成を図る。 ・子どもの学力向上に直結する指導方法 ・教職員のコミュニケーション能力や社会性の向上							
	2 内容 <table border="1" data-bbox="430 918 1404 1825"> <thead> <tr> <th data-bbox="430 918 606 996">事項</th> <th data-bbox="606 918 1404 996">概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="430 996 606 1523"> 大 学 連携講座 </td> <td data-bbox="606 996 1404 1523"> ・新学習指導要領の全面実施、子どもの学力・生活に直結したさまざま課題 ・大量退職・大量採用時代の到来により生じる「授業力」の向上に関わる課題への対応 ○20講座程度 <主な連携大学> 京都大・京都教育大・佛教大・京都外国語大・京都産業大・大谷大・同志社女子大・京都学園大・京都橘大・京都ノートルダム女子大 等 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="430 1523 606 1825"> 企 業 等 連携講座 </td> <td data-bbox="606 1523 1404 1825"> ・地域や保護者との連携協力等の喫緊の教育課題と社会性の向上 ・企業の経営や人材育成の考え方を通して学ぶ学校組織の活性化 ○15講座程度 <民間企業、民間研究団体、シンクタンク 等> </td> </tr> </tbody> </table>			事項	概要	大 学 連携講座	・新学習指導要領の全面実施、子どもの学力・生活に直結したさまざま課題 ・大量退職・大量採用時代の到来により生じる「授業力」の向上に関わる課題への対応 ○20講座程度 <主な連携大学> 京都大・京都教育大・佛教大・京都外国語大・京都産業大・大谷大・同志社女子大・京都学園大・京都橘大・京都ノートルダム女子大 等	企 業 等 連携講座
事項	概要							
大 学 連携講座	・新学習指導要領の全面実施、子どもの学力・生活に直結したさまざま課題 ・大量退職・大量採用時代の到来により生じる「授業力」の向上に関わる課題への対応 ○20講座程度 <主な連携大学> 京都大・京都教育大・佛教大・京都外国語大・京都産業大・大谷大・同志社女子大・京都学園大・京都橘大・京都ノートルダム女子大 等							
企 業 等 連携講座	・地域や保護者との連携協力等の喫緊の教育課題と社会性の向上 ・企業の経営や人材育成の考え方を通して学ぶ学校組織の活性化 ○15講座程度 <民間企業、民間研究団体、シンクタンク 等>							
担当課名	学校教育課 企画振興担当	電話番号	075-414-5831					

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	地域ぐるみの学校安全体制整備推進等事業費		
予算額	7,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p>1 目的 京都府内の公立学校における児童・生徒の一層の安心・安全の確保のため、生活安全、交通安全、災害安全の3分野について、安全対策を推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 子どもたちを見守る安全体制の整備 3,000千円 市町村補助事業(2/3補助)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○スクールガード・リーダーによる学校の巡回指導等の実施 ○スクールガード養成講習会の実施 <p>(2) 実践的安全教育の総合支援 4,000千円 学校安全上の課題に対して取り組む地域や学校を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各領域における先進的な取組の実践及び普及 ○視聴覚教材を活用した自転車交通安全指導の教育手法開発 ○先進的、効果的な教育手法等を活用した実践事例集の作成 		
担当課・担当名	保健体育課 健康安全教育的指導担当 健康安全教育的振興担当	電話番号	075-414-5872

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	府立学校耐震強化対策費		
予算額	1,534,611千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的 学校は、子どもたちの学びの場であるとともに、災害時には子どもの命を守るだけでなく地域の防災拠点となることから、早期の耐震化を図る。</p> <p>2 事業概要 23校43棟の耐震化を推進 (内訳) 27年度からの新規着手 15校20棟 26年度からの継続事業 14校23棟 ※学校数は重複あり</p> <p>目的 対象 方法等</p> <p>ポイント 平成26年4月1日現在の耐震化率 88.2% ↓ 平成27年度末の耐震化率(見込み) <u>96.5%</u></p> <p>※平成28年度末までに耐震化率100%を達成するという目標に向け、着実に事業進捗</p> <p>3 事業費 1,534,611千円 (28債務負担行為額 743,000千円)</p>		
担当課名	管理課 管理担当	電話番号	075-414-5768

平成27年度耐震補強工事実施校一覧

新規

(単位：千円)

学 校 名	棟 名	面積(m ²)	27年度	28年度
洛東高校	普通教室棟	1,503	37,688	51,772
北嵯峨高校	特別教室棟、実験室棟、渡り廊下	3,197	66,083	93,337
北桑田高校	食堂棟(寮)	204	9,191	(0) ※
北桑田 美山分校	体育館	739	27,000	(0) ※
桂高校	生徒会館、教室棟	2,341	71,874	100,306
向陽高校	体育館	987	48,604	65,596
城南菱創高校	体育館	977	29,244	41,666
久御山高校	体育館	1,170	30,035	42,855
田辺高校	教室棟2棟、武道場	3,437	75,937	105,494
木津高校	教室棟	1,298	54,760	0
農芸高校	普通特別教室棟	1,195	34,789	48,271
福知山 三和分校	管理教室棟	1,175	47,934	65,926
東舞鶴 浮島分校	家庭工芸棟	810	23,461	35,619
宮津高校	体育館	951	37,856	52,394
加悦谷高校	教室棟	519	27,220	38,990
計15校 20棟			621,676	742,226

※設計完了後に工事費を予算措置

継続

(単位：千円)

学 校 名	棟 名	面積(m ²)	27年度	28年度
鳥羽高校	普通教室棟、普通特別教室棟	2,483	148,645	—
北嵯峨高校	教室棟、渡り廊下2棟	2,530	52,830	—
北桑田高校	特別教室棟	1,246	51,460	—
北桑田 美山分校	管理教室棟	976	71,980	—
桂高校	教室棟	2,083	25,180	—
東稜高校	理科棟	2,081	73,600	—
東宇治高校	教室棟	3,204	62,730	—
亀岡高校	格技場	558	25,610	—
南丹高校	普通特別教室棟、渡り廊下、昇降口・渡り廊下	4,225	68,110	—
綾部高校	教室棟2棟	2,423	52,840	—
綾部 東分校	管理教室棟、普通教室棟、普通特別教室棟	2,932	67,900	—
東舞鶴 浮島分校	管理教室棟	1,245	107,430	—
加悦谷高校	管理教室棟	1,134	39,740	—
網野高校	教室棟2棟	1,702	64,880	—
計14校 23棟			912,935	—

計23校 43棟			27年度 1,534,611	28年度 742,226
----------	--	--	-------------------	-----------------

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	府立学校施設整備費			
予算額	4,343,543千円	新規・継続の別	継 続	
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	1 府立学校耐震強化対策費 (23校43棟の耐震事業を実施 新規着手 15校20棟 継続事業 14校23棟)	1,534,611千円 (⑳債務負担行為額 743,000千円)		
	2 府立学校校舎等整備費 (1) 鴨沂高校校舎等整備費 (2) 舞鶴支援学校行永分校整備費	2,360,932千円 (⑳債務負担行為額 2,234,000千円)	(1,847,924千円) (513,008千円)	
	3 府民公募型整備事業費	100,000千円		
	4 府立学校施設整備費 (学校機能維持対策 老朽改修等)	348,000千円		
担当課名	管理課 管理担当	電話番号	075-414-5768	

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	公共施設等長寿命化推進費		
予算額	30,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的 公共施設等の総合かつ計画的な管理に必要な「公共施設等総合管理計画」の策定に向け、府立学校施設の個別施設計画を策定する。</p> <p>2 内容 各学校施設について現地調査等を行い、施設ごとの個別施設計画を策定する。</p> <p>3 事業費 30,000千円</p>		
担当課・担当名	管理課 管理担当	電話番号	075-414-5768

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	高校生等修学支援事業費																										
予算額	4,856,106千円	新規・継続の別	継続																								
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 目的 教育の機会均等を図るため、修学資金や就学支援金などにより高校生の修学を支援する。																										
	2 内容 (単位：千円)																										
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>内容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高等学校等修学資金貸与</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・修学金(月額、上限) 国公立 自宅通学 18,000円 自宅外通学 23,000円 私立 自宅通学 30,000円 自宅外通学 35,000円 ・修学支度金(入学一時金、定額) 国公立 50,000円 私立 250,000円 </td> <td>1,713,967</td> </tr> <tr> <td>定通教育教科書等給与</td> <td>定時制・通信制課程に通う生徒への教科書給与等</td> <td>7,886</td> </tr> <tr> <td>定通修学奨励金貸与</td> <td>定時制・通信制課程に通う生徒への修学奨励金の貸与</td> <td>11,690</td> </tr> <tr> <td>高等学校生徒通学費補助</td> <td>多額の通学費を要する生徒の保護者負担を軽減するための補助</td> <td>6,500</td> </tr> <tr> <td>奨学のための給付金</td> <td>平成26年4月以降公立高校等に入学する者を対象に給付金を支給 単価：32,300～129,700円/年</td> <td>332,865</td> </tr> <tr> <td>「学び直し」応援事業</td> <td>高校等中途退学者の学び直しに係る授業料を支援</td> <td>3,564</td> </tr> <tr> <td>公立高校就学支援金</td> <td>所得基準未満の世帯に対し、就学支援金により授業料を実質無償化</td> <td>2,779,634</td> </tr> </tbody> </table>	事項	内容	事業費	高等学校等修学資金貸与	<ul style="list-style-type: none"> ・修学金(月額、上限) 国公立 自宅通学 18,000円 自宅外通学 23,000円 私立 自宅通学 30,000円 自宅外通学 35,000円 ・修学支度金(入学一時金、定額) 国公立 50,000円 私立 250,000円 	1,713,967	定通教育教科書等給与	定時制・通信制課程に通う生徒への教科書給与等	7,886	定通修学奨励金貸与	定時制・通信制課程に通う生徒への修学奨励金の貸与	11,690	高等学校生徒通学費補助	多額の通学費を要する生徒の保護者負担を軽減するための補助	6,500	奨学のための給付金	平成26年4月以降公立高校等に入学する者を対象に給付金を支給 単価：32,300～129,700円/年	332,865	「学び直し」応援事業	高校等中途退学者の学び直しに係る授業料を支援	3,564	公立高校就学支援金	所得基準未満の世帯に対し、就学支援金により授業料を実質無償化	2,779,634	
	事項	内容	事業費																								
	高等学校等修学資金貸与	<ul style="list-style-type: none"> ・修学金(月額、上限) 国公立 自宅通学 18,000円 自宅外通学 23,000円 私立 自宅通学 30,000円 自宅外通学 35,000円 ・修学支度金(入学一時金、定額) 国公立 50,000円 私立 250,000円 	1,713,967																								
	定通教育教科書等給与	定時制・通信制課程に通う生徒への教科書給与等	7,886																								
	定通修学奨励金貸与	定時制・通信制課程に通う生徒への修学奨励金の貸与	11,690																								
	高等学校生徒通学費補助	多額の通学費を要する生徒の保護者負担を軽減するための補助	6,500																								
	奨学のための給付金	平成26年4月以降公立高校等に入学する者を対象に給付金を支給 単価：32,300～129,700円/年	332,865																								
「学び直し」応援事業	高校等中途退学者の学び直しに係る授業料を支援	3,564																									
公立高校就学支援金	所得基準未満の世帯に対し、就学支援金により授業料を実質無償化	2,779,634																									
担当課名	高校教育課 修学支援担当	電話番号	075-414-5856																								

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	家庭教育支援事業費								
予算額	2,960千円	新規・継続の別	継続						
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 目的 家庭は全ての教育の出発点であり、家庭での学習習慣や生活習慣が身に付くよう、就学前の子どもを持つ親等を対象に学習機会や情報の提供を行うとともに、家庭教育を支援するネットワークづくりを進める。また、専門家による相談体制の充実を図ることにより、家庭の教育力の一層の向上を目指す。</p>								
	<p>2 内容</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">事 項</th> <th style="width: 80%;">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="375 896 534 1377">親のための学習活動支援事業</td> <td data-bbox="534 896 1412 1377"> <p>子どもの生活習慣の確立や豊かな心の育成に向け、家庭での学習や家庭教育に関する情報提供のため、子育て・親育ちに役立つ学習資料を作成し、親の学習活動を支援する。</p> <p>○資料内容 子育てに関する悩み・解決策Q&A ほめてしつけるポイント など</p> <p>○活用方法 親のための応援塾や、地域の先輩及び教師による子育て講座等に参加した保護者等に配布</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="375 1377 534 1870">家庭教育支援基盤形成事業</td> <td data-bbox="534 1377 1412 1870"> <p>家庭の教育力向上のため、親への学習機会の提供や家庭教育支援チーム活動を行う市町(組合)教育委員会に対し、助成等の支援を行う。</p> <p>○市町村実施事業(補助事業) 家庭教育支援チーム活動の普及・定着 子育てに係る学習機会の提供</p> <p>○府実施事業 京都府家庭教育支援協議会の設置 指導者等研修の実施(教育局単位)</p> </td> </tr> </tbody> </table>			事 項	内 容	親のための学習活動支援事業	<p>子どもの生活習慣の確立や豊かな心の育成に向け、家庭での学習や家庭教育に関する情報提供のため、子育て・親育ちに役立つ学習資料を作成し、親の学習活動を支援する。</p> <p>○資料内容 子育てに関する悩み・解決策Q&A ほめてしつけるポイント など</p> <p>○活用方法 親のための応援塾や、地域の先輩及び教師による子育て講座等に参加した保護者等に配布</p>	家庭教育支援基盤形成事業	<p>家庭の教育力向上のため、親への学習機会の提供や家庭教育支援チーム活動を行う市町(組合)教育委員会に対し、助成等の支援を行う。</p> <p>○市町村実施事業(補助事業) 家庭教育支援チーム活動の普及・定着 子育てに係る学習機会の提供</p> <p>○府実施事業 京都府家庭教育支援協議会の設置 指導者等研修の実施(教育局単位)</p>
	事 項	内 容							
親のための学習活動支援事業	<p>子どもの生活習慣の確立や豊かな心の育成に向け、家庭での学習や家庭教育に関する情報提供のため、子育て・親育ちに役立つ学習資料を作成し、親の学習活動を支援する。</p> <p>○資料内容 子育てに関する悩み・解決策Q&A ほめてしつけるポイント など</p> <p>○活用方法 親のための応援塾や、地域の先輩及び教師による子育て講座等に参加した保護者等に配布</p>								
家庭教育支援基盤形成事業	<p>家庭の教育力向上のため、親への学習機会の提供や家庭教育支援チーム活動を行う市町(組合)教育委員会に対し、助成等の支援を行う。</p> <p>○市町村実施事業(補助事業) 家庭教育支援チーム活動の普及・定着 子育てに係る学習機会の提供</p> <p>○府実施事業 京都府家庭教育支援協議会の設置 指導者等研修の実施(教育局単位)</p>								
担当課名	社会教育課 振興担当 社会教育主事	電話番号	075-414-5884 075-414-5885						

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	子どものための地域連携事業費			
予算額	71,090千円	新規・継続の別	新規	
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	1 概 要 「学校・家庭・地域」が連携し、地域全体で教育に取り組む体制づくりや子どもたちを心豊かで健やかに育てる環境づくりを推進し、社会全体の教育力の向上や地域の活性化を図る。			
	2 内 容 (単位：千円)			
	事 項	内 容	事業費	
	京のまなび教室推進事業	放課後等の体験活動・学習活動等の充実を図るため、子どもたちの安心・安全な居場所となる「京のまなび教室」の開設を支援する。 ・宿題等自学自習 ・異世代交流 ・地域の伝統行事 等	41,118	
	地域で支える学校教育推進事業	学校のニーズに応じた教育支援活動を展開するため、地域ぐるみで学校を支える「学校支援地域本部」の設置を支援する。 ・授業の学習補助 ・花壇などの環境整備 ・登下校安全指導 等	19,289	
地域未来塾開設支援事業 【新規】	学習が遅れがちな中学生等を対象とした原則無料の学習支援「地域未来塾」の開設を支援する。	2,000		
土曜日の教育支援体制等構築事業	土曜日の教育環境の充実を図るため、社会人、企業、団体等の協力を得て、土曜日等に体系的・継続的なプログラムを実施する。	8,683		
担当課名	社会教育課 振興担当 社会教育主事	電話番号	075-414-5884 075-414-5889	

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	京都府版マスターズ大会開催費		
予算額	7,200千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的 高齢化社会を踏まえた健康対策、生涯スポーツ推進の観点から、京都府民総合体育大会にマスターズ部門を設置することで、より多くの成年・中高年の健康増進に寄与するとともに、今後開催が予定されている関西版マスターズ大会や関西ワールドマスターズゲームズ2021に向けて機運の醸成を図る。</p> <p>2 マスターズ部門の概要</p> <p>(1) 参加対象者 50歳以上の府民</p> <p>(2) 実施種目 14種目 (バレーボール、ソフトテニス、テニス、軟式野球、ソフトボール、サッカー、ボウリング、ゲートボール、陸上、グラウンド・ゴルフ、バドミントン、バスケット、卓球、ゴルフ)</p> <p>(3) 実施形態</p> <p>ア 市町村予選会【新規】 府内26市町村の対抗により、市町村代表を選出</p> <p>イ 府大会【継続】 市町村予選会で選出された代表の対抗戦</p> <p>(4) その他 バレーボール、軟式野球、ソフトボール、サッカーについては、市町村予選会を行わず府下8ブロックの市町村ごとにチームを組み、府大会で対抗。 (ブロック：京都市、乙訓、山城北、山城中、山城南、南丹、中丹、丹後)</p>		
担当課・担当名	保健体育課 スポーツ振興担当	電話番号	075-414-5864

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	丹後歴史文化博物館（仮称）基本計画策定費																
予算額	10,000千円	新規・継続の別	新規														
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>老朽化が進んでいる府立丹後郷土資料館の抜本的なリニューアルに係る基本計画を策定する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>「海の京都」など様々な視点も採り入れ、丹後地域の歴史・文化発信の拠点施設となる「丹後歴史文化博物館（仮称）」として全面改築するための具体的な計画を策定</p> <p>(参考)</p> <p>府立丹後郷土資料館の概要</p> <table border="1" data-bbox="469 1294 1385 1816"> <tr> <td>設置根拠</td> <td>京都府立郷土資料館条例（昭和57年京都府条例第18号）</td> </tr> <tr> <td>設置目的</td> <td>・歴史資料、考古資料、民俗資料等の保存活用 ・府民の文化的向上</td> </tr> <tr> <td>開設日</td> <td>昭和45年10月1日</td> </tr> <tr> <td>所在地</td> <td>宮津市字国分小字天王山</td> </tr> <tr> <td>敷地面積</td> <td>27,209㎡</td> </tr> <tr> <td>建物面積 (うち展示面積)</td> <td>1,746㎡（346㎡） 198㎡・・・永島家住宅</td> </tr> <tr> <td>立地</td> <td>・史跡丹後国分寺跡 ・成相寺、籠神社に近く、特別名勝天橋立をのぞむ景勝地</td> </tr> </table>			設置根拠	京都府立郷土資料館条例（昭和57年京都府条例第18号）	設置目的	・歴史資料、考古資料、民俗資料等の保存活用 ・府民の文化的向上	開設日	昭和45年10月1日	所在地	宮津市字国分小字天王山	敷地面積	27,209㎡	建物面積 (うち展示面積)	1,746㎡（346㎡） 198㎡・・・永島家住宅	立地	・史跡丹後国分寺跡 ・成相寺、籠神社に近く、特別名勝天橋立をのぞむ景勝地
設置根拠	京都府立郷土資料館条例（昭和57年京都府条例第18号）																
設置目的	・歴史資料、考古資料、民俗資料等の保存活用 ・府民の文化的向上																
開設日	昭和45年10月1日																
所在地	宮津市字国分小字天王山																
敷地面積	27,209㎡																
建物面積 (うち展示面積)	1,746㎡（346㎡） 198㎡・・・永島家住宅																
立地	・史跡丹後国分寺跡 ・成相寺、籠神社に近く、特別名勝天橋立をのぞむ景勝地																
担当課・担当名	文化財保護課 企画調整担当	電話番号	075-414-5896														

平成27年度当初予算案主要事項説明

(平成26年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	元府立図書館仮施設跡地土壌対策費		
予算額	72,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 概要 元府立図書館仮施設跡地について、土壌汚染対策法に基づく、土壌対策を実施</p> <p>2 内容 土壌汚染対策法に基づく調査を実施したところ、六価クロム、鉛などで指定基準値を超過 法に基づき京都市の指導のもと、汚染土壌の除去（入替）を行う</p> <p>3 参考 昭和31年 京都府衛生研究所 昭和37年 中小企業総合指導所 昭和39年 京都府立京都高等技術専門校 京都府立女子高等技術専門校 平成10年 京都府立図書館改築時の仮施設とするため、土地建物を社会教育課に所管替え 平成26年 建物を解体撤去</p>		
担当課名	社会教育課 振興担当	電話番号	075-414-5884